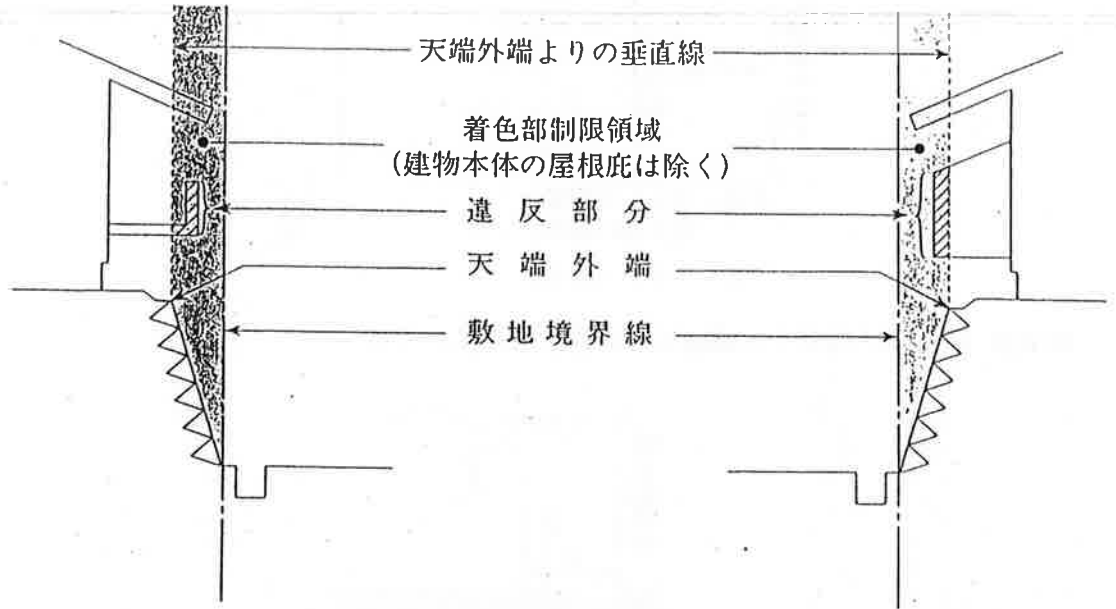
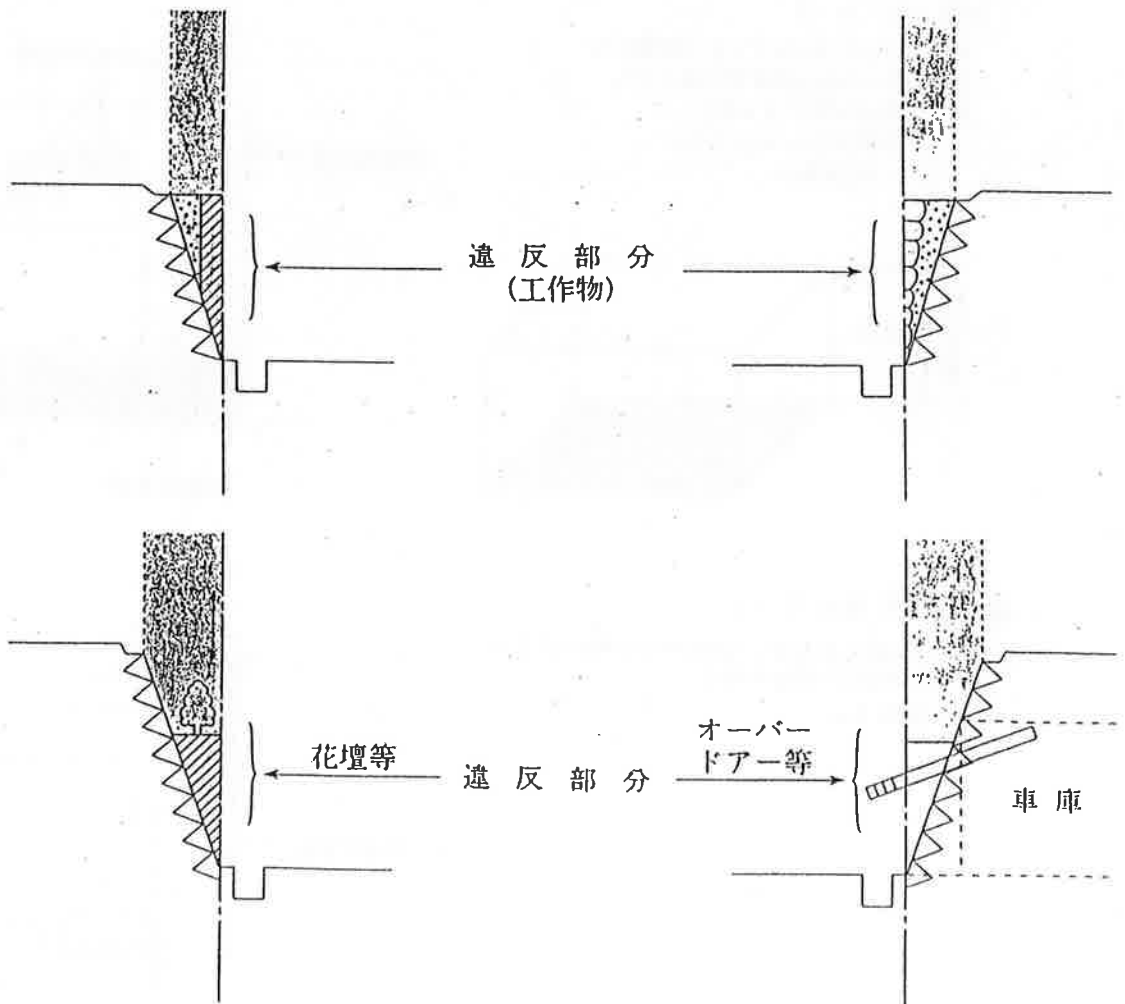


第6条 第5号「外周擁壁天端外端からのみ出し」とは

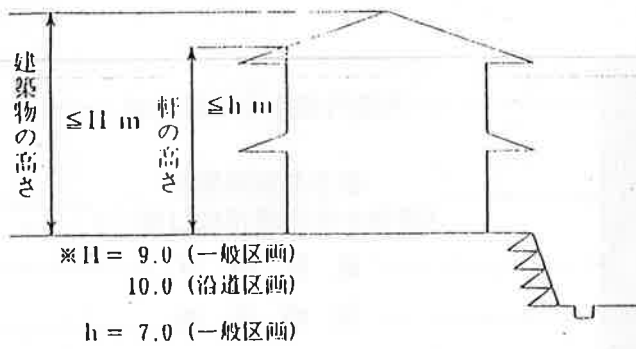
(図番 1-1)



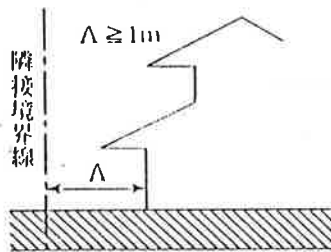
(図番 1-2)



第6条 第6号「建築物の高さ」、「軒の高さ」とは



第6条 第8号「外壁から隣地境界線までの距離」とは

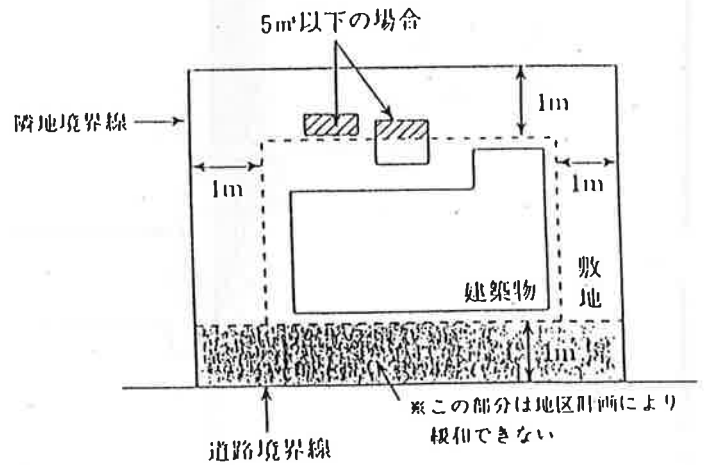
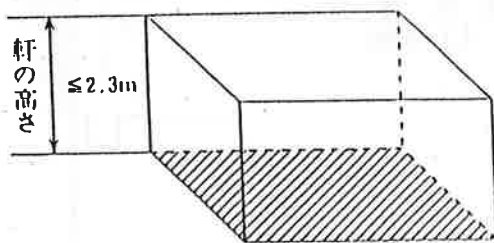


第6条 第8号の但し書きの規定については法施行令「外壁の後退距離に対する制限の緩和」を準用する。

「物置」について

軒の高さが2.3m以下かつ床面積の合計が5㎡以内の物置その他これに類する用途に供するもの。

斜線部分の面積 $\leq 5 \text{ m}^2$
(床面積)



建築物の外壁について

外壁またはこれにかわる柱の中心線の長さの合計が3m以下である場合

$a + b + c \leq 3 \text{ m}$

